

カストロールは、ディーラー専用のエンジンオイルとして販売している『エッジ・プロフェッショナル』および『マグナテック・プロフェッショナル』について、8月より順次「世界初のCO<sub>2</sub>ニュートラルオイル」として売り出す。

原材料調達から廃棄に至る製品のライフサイクルの各段階でCO<sub>2</sub>排出量の削減に努めるとともに、世界中で展開されている温室効果ガス削減プロジェクトに参画することにより、CO<sub>2</sub>排出量を実質ゼロにするもので、プロフェッショナルオイルにふさわしい新たな付加価値として市場浸透を図り、ディーラーのビジネス拡大をサポートしていく意向だ。

製品のライフサイクル全体を通じてCO<sub>2</sub>排出量をゼロに

カストロールは、温室効果ガス排出量の算定と報告に関する国際的な基準である「温室効果ガスプロトコル」に則って、プロフェッショナル製品のCO<sub>2</sub>排出量を測定し、原材料調達から廃棄に至る製品のライフサイクル全体を通じて、CO<sub>2</sub>排出量をゼロにすることを公約した。その量は世界中で50万トン

## カストロールによる「新たな付加価値」の提案

# 世界初のCO<sub>2</sub>ニュートラルオイル

## プロフェッショナル製品のCO<sub>2</sub>排出量をゼロに！ 環境に優しい純正品質のディーラー専用オイル！！

に達する（15年度見込み）。

この全世界での取り組みの一環として、このたび国内市場においても、エッジ・プロフェッショナルとマグナテック・プロフェッショナルを改めて「世界初のCO<sub>2</sub>ニュートラルオイル」として売り出す。

具体的には、原材料の見直しや排出削減が可能な製造方法の開発、流通における電気自動車やハイブリッド車の活用、駆動部分の摩擦を低減するとともにオイル消費の少ない製品の開発などを全世界で推進している。

とはいえ、これらの取り組みだけで、プロフェッショナル製品がそのライフサイクルの中で排出するCO<sub>2</sub>の量をゼロにすることは、さすがに不可能である。

そこで、アメリカやブラジル、ケニアなど6カ国で実施されている温室効果ガス削減プロジェクトへ参



エッジ・プロフェッショナル



マグナテック・プロフェッショナル

画。メタンガス回収やバイオマス、森林再生をはじめとするプロジェクトへの投資を通じて排出権を獲得し、残るCO<sub>2</sub>排出量をカーボンオフセットすることで、CO<sub>2</sub>排出量を実質ゼロに（ニュートラル化）しているのである。

カストロールによれば、これによりエンジンオイル交換1回ごとに8kgのCO<sub>2</sub>が削減されることになり、他の環境貢献活動に置き換えると、ちょうど大きな木を1本植えた場合の年間CO<sub>2</sub>吸収量に相当するといふ。

8月より順次、エッジ・プロフェッショナルとマグナテック・プロフェッショナルのパッケージは刷新されるが、新しいパッケージに印刷された「CO<sub>2</sub>ニュートラル」のフットプリント（足跡）ロゴこそ、世界初のCO<sub>2</sub>ニュートラル認証エンジンオイルの証しである。

# プレミアムオイルの新展開

プロフェッショナルオイルに  
ふさわしい純正品質を実現！

従来品からの変更点は「CO<sub>2</sub>ニュートラルの認証取得」「パッケージの刷新」にとどまらない。ディーラー専用のプロフェッショナルエンジンオイルとして品質にさらに磨きをかけた、「純正品質」を実現している。

従来品も、世界の主要な自動車メーカーが工場出荷前のエンジンに初期充填を行う際に採用している「二重の濾過工程」を経て製造されていたが、近日出荷開始予定のエッジ・プロフェッショナルとマグナテック・プロフェッショナルにおいては、

主要な自動車メーカーが工場充填オイルに採用・指定している「光学式不純物測定システムによる品質検査工程」の導入にも踏みきっている。

これは、二重の濾過工程を経たオイルに含まれる粒子のサイズと量を光学式のセンサーで測定し、既定値に収まっていることをデータで再確認するものである。

カストロールによれば、これまでも二重の濾過工程により高い品質が確保されていた。にもかかわらず、製造工程に新たに光学式不純物測定システムを導入したのはなぜか？



メタンガス回収やバイオマス、森林再生をはじめとする温室効果ガス削減プロジェクトに参画することで、CO<sub>2</sub> 排出量の実質ゼロを実現する。

答えは、自動車メーカーの工場充填オイルと同等の品質安定性を保証することに、ディーラーにより安心して、より自信を持って販売していただくためである。

エッジ・プロフェッショナルとマグナテック・プロフェッショナルは、純正品質と呼べる新たな品質基準の構築により、ディーラー専用のプロフェッショナルエンジンオイルとしてのグレードがまた一段高まったと言えることができる。

## CO<sub>2</sub>ニュートラルを 新たな付加価値として訴求

カストロールをはじめとするプレミアムオイルは、かつては「走り屋のためのオイル」であった。しかし、現在は「クルマを大切にしたい人のためのオイル」として、ユーザー層の裾野が広がっている。

その理由として、ベースオイルに高性能な合成油を採用したプレミアムオイルを使い続けることで、保有長期化にともなうエンジンコンディションの低下抑制や、エコカーの省燃費性能の維持・向上も図れることが挙げられる。特にライフサイクルを通じた省燃費性能が鉱物油よりも高い点は、プレミアムオイルの最大



世界初のCO<sub>2</sub>ニュートラル認証エンジンオイルの証しとして、刷新されたパッケージには「CO<sub>2</sub>ニュートラル」のフットプリント(足跡)ロゴが記載されている。

のメリットとして評価されているようだ。

その省燃費性能に関しては、同じエコでも、お客様の関心はエコノミー(燃費向上)による燃料費削減ばかりに向いて、エコロジー(燃費向上)によるCO<sub>2</sub>削減は軽視されがちであると言われる。しかし、プレミアムオイルの提案販売に取り組んでいるディーラーによると、実は環境保護にも留意しながらプレミアムオイルを購入されるお客様が少なくないそうだ。

そのため、カストロールでは「世界初のCO<sub>2</sub>ニュートラルオイル」を新たな付加価値として積極的にPRし、エッジ・プロフェッショナルとマグナテック・プロフェッショナルの需要拡大を図っていく意向だ。